

平成 30 年 12 月 7 日

**公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録(12 月期)**

【出席者】(敬称略)

濱田、石丸、一政、岡部、片桐、木村、佐藤、高木、葉木

事務局：天寺、濱口

オブザーバー：森村

1. 濱田代表理事 挨拶
2. 推進委員会天寺事務局長 委員会報告(沢野委員長代理)
巻末添付_「事業報告と今後の予定」のとおり。
3. 理事会報告事項
 - 11/20 付で募集した寄付金は 639,000 円が集まった(117 件)。
 - 第 6 回定時社員総会および「スフィア基準の基本のき」講演会 開催
日時：2019 年 3 月 23 日(土)13:15～17:00
会場：市ヶ谷 TKP カンファレンスセンターカンファレンスルーム 6D (6 階)
4. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク報告
巻末添付_「運営委員会議事」を参照
 - 「災害時トイレシンポジウム」の報告
日時：2018 年 11 月 20 日(火) 13:30～16:00
会場：北区「北とびあ」カナリアホール
参加者：85 名
巻末添付_「実施報告書」「アンケート集計結果」を参照
 - 「第 9 回 SL 防災談話室@mansion」の報告
日時：2018 年 11 月 21 日(水) 18:00～
テーマ：「マンションと消防法」担当：竹下 SL (建築士)
次回は 2019 年 1 月 16 日(水) 18:00～かがやきプラザにて開催予定。
5. 各地域の活動報告
 - 千葉県ネット(岡部)
 - 10/21 「千葉県 SL ネット秋季研修会」(野田興風会館)終了
反省点は会場がギリギリまで決まらず、申込方法を十分に伝えられなかった。
 - 2019/1/26 千葉県ネット報告会
 - 市原ネット(代理：片桐)
 - 12/14 「いちほら市民大学講座」(生涯学習センター)講師：坂内 SL
 - 12/18 「地区社協 国中地域連携事業」(国分寺中学校)避難所開設、避難誘導体験
 - 船橋ネット(片桐)
 - 11/10、24、25 「リーダー養成講座」(船橋市役所)終了。各回 100 名前後の参加。
 - 12/1 「船橋市社協 VC 立上げ訓練」(船橋市教育センター)学生の参加が多かった。

埼玉ネット（高木）

- 山口 SL が埼玉ネットの副代表に選任
- 12/8 「彩の国会議」（埼玉県庁防災課）若笠 SL、山口 SL
- 12/26 埼玉県ネット報告会

横浜ネット（一政）

- 12/3、10、11 SL 企画セミナー初心者のための DIG 開催
- 11/18 四季の森防災フェア ガラス飛散防止、テント展示、防災かるた他（SL6 名）
- 11/21 初音ヶ丘小学校キッズ防災 ドラえもんカッパ、新聞紙スリッパ作成（SL9 名）
- 2019/2/1 神奈川県ネット報告会

湘南ネット（葉木）

- 11/17 ラップクッキング調理実習開催 葉木 SL

西湘ネット（石丸）

- 12/11 防災ワークショップ（小田原市民交流センター） 進行：田中 SL
- 12/15 防災・減災サロン（鶴巻公民館コミュニティ室） 進行：石丸 SL

ぞまネット(濱田)

- 12/12 避難所運営委員会 立ち合い
- 12/26 大和法人会 防災をテーマに講演
- 2019/1/6 「日産ちびっこマラソン」鯛焼き販売
- 1/23 座間市いっせい防災行動訓練（シェイクアウト）
- 1/26 県央報告会
- 1/27、2/2、3 県央・相模原講座開講

【次回の開催日】

2019年1月11日（金）13時30分～運営委員会

開催予定場所：かがやきプラザ 会議室1

2018年11月の事業報告と今後の予定 (11.5→11.30)

(12月7日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

はじめに

0、11月～12月の話題

- 1、津波の従来「常識」をくつがえしたスラウェシ島地震
- 2、JBU パワーバンクのすごさとは
- 3、災害時トイレシンプの先駆性とは
- 4、仙台枠組特別セミナーの先駆性とは

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理または特報)

1-2 災害,大事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上, 首都圏は震度4以上、内閣府掲載)

日時	震央	M	深さ	最大	地域
11/27 08:33	茨城県南部沖	M5.0	44	4	笠間市石井他

イ 風水害(土砂含む)(内閣府掲載を主に対象)

ウ 火山等

海外 ア 地震(USGC発表、日付 UTC、Mw7以上又は報道等で犠牲者多数)

8月は環太平洋地域で地震が多発した。

日時	現地	発生地	M	深さ	死者
11/30 1729	アンカレッジ		7.0	44.1 km	なし

イ 風水害

ウ 火山等

オ 事故

1-3 防災行政等の動き

ア 政府 [内閣府] 11/1 緊急地震速報シェイクアウト訓練
[文部省] [消防庁] [気象庁]

イ 自治体

ウ 東日本大震災

・11/30 復興庁 避難・転居者数 5万4288人前月比-1,346人 11/12 現在

エ 防災訓練等

1-4 災害ボランティア等の動き(全社協 被災地支援・災害ボランティア情報)

1-5 注目すべきメディアと書籍等

ア TV [NHK]

イ 新聞 [読売] 11/22 付31面 防災ゲーム

[スポニチ]11/26 付 災害ボランティア講座 明治大学

ウ 書籍

2、この間の主な活動と今後の予定

2-1 社会貢献活動:災害ボランティア

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア S L 講座 10,407人 公認講座 2,774人 計 13,181人

イ 本部主催のS L養成事業

[報告] 11月 我孫子市講座 11-17-23-24

ウ 大学等受託のSL養成事業

11月 明治大学 取材あり

エ JBU パワーバンク養成事業

11月 東：天童 西：大分 中：大阪 定員（50）の2倍近くの応募

B、防災／減災啓発推進事業

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 他主催の事業への協力

ウ 他主催の事業情報

C、SLネットワーク／災害ボランティア活動報告

ア [事務]寄付金状況 別紙

イ 行事等

・[報告] 11/20 SL企画「災害時のトイレ」シンポ 85人

2-2 総合防災事業

A、シェイクアウト事業（防災訓練事業）

ア 到達点 2018 国内累計約 万人

イ 11/1 緊急地震速報シェイクアウト

B、防災教育推進事業

ア チャレンジプラン・内閣府共催事業

・2019年度募集状況

イ 普及協会事業

・[報告]11/29 特別セミナー 仙台防災枠組+企業防災 113人

・[報告]11/5 内閣府・津波防災の日スペシャルイベント 出典

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

・[各地]学校での防災教育支援

C、防災研究事業

3、広報等、広報 SLレター 12月下旬発行

以上

H30/11/20(火) 災害時トイレシンポジウム 実施報告書

H30/12 葉木洋一

去る、11/20(火) 北区北とびあ カナリアホール で上記シンポジウムを開催しました。参加者は、61名 (SL:37名、行政:6名、その他団体&一般;18名) + 講師、スタッフ24名の合計85名と、まずまずの人数でした。

行政からの参加者が少なかったのは残念でしたが？

1. 日本は、今まで、幾多の災害に見舞われてきていますが、災害時のトイレに関しては、殆ど改善されてきていません。首都圏では水洗トイレは殆ど行き渡っており、それが使えなくなった時、私達の生活がどうになってしまうのか、それに対する対応策の検討が行政ではされていません。今後首都直下地震が発生し、インフラが使用不可となったときを考えると、人間の尊厳に係わる災害時のトイレの対策を、早急に進める必要があります。

そのため、今回、最初に、災害時トイレの問題提起を、リレートークの形で、マンション在住の立場から橋本 SL に、女性の立場から平山 SL に、トイレ全般を松川 SL に、話していただきました。

2. 次にメインの講演として、日本で初めて、災害時トイレをどうしていくかを全県的に宣言した「徳島県災害時トイレ快適計画」を、徳島県とくしまゼロ作戦課の、谷寛文氏にお願いし、推進するには、下水道、上水道、電力、し尿処理など、色々な部署、企業などとの連携プレーが必要で、そのための、旗振り役の部署 (調整窓口) が必要であることを力説されていました。現在、評価基準を、各部門がかかぎって推進しているとのこと。自助の重要性を今後啓発していくため、本日頂いた、“家庭で備える!! 災害時のトイレ対策”リーフレット (徳島県作成) をネタに PR していくとのことでした。

確かに、今の行政の組織は縦割りで、横との連携や外部との連携が局所的であると言わざるを得ませんが、これからは、もっと大局的に立った見方で、災害に取り組んで行ってもらう必要があると思います。

3. その後、女性の立場から、犯罪との関連を、「女性の視点からみた、災害時トイレの問題点と課題～被災地の現状を踏まえて～」と題し、男女共同参画研修推進センター・早稲田大学地域社会と危機管理研究所の、浅野幸子氏にお願いしました。一般に、要配慮者等狭い範囲でしか今の災害時避難を考えていませんが、もっと幅広くジェンダーに対してはどうするのかという問題があり、それに対応させるため、スフィア基準が紹介されました。今後、日本の避難所も、災害時トイレは人間の尊厳に係わることなので (プライバシーが保てないなど問題が現状多数ありますが)、いずれスフィア基準を参考にした避難所へと変わって行かざるを得ないと思います。

実際の避難所などの運営でも女性の直接参加を増やし、女性だからこその色々な問題に対応できるようにしなければいけないし、女性の障がい者は、情報が届きにくい、声を上げにくいなどの課題があるので、周囲の配慮が重要である、災害時の暴力は、環境不備型暴力 (避難所の共有野庭、安全出ない場所) と対価型暴力があり、支援者と被災者両方が加害者・被害者になり得る、普段より訴えにくい、対象者が子ども～60代までと幅広い といった特徴があるとのことでした。

あと、トイレワークの資料もありました

が、時間切れのため、割愛されました。

最後に、「避難所運営管理者のための健康チェックリスト (例)」を、毎日チェックする仕掛けはどうかとの提案がありました。

4. 最後に、今まで登壇された方々に再登壇して頂き、「会場からの質問に基づく災害時トイレシンポジウム」を開催しました。

・災害時トイレの整備を推進するための取りかかりは？

➡ 当事者によるトイレ訓練の実施を

トイレを楽しんで備蓄しましょうと PR する

➡ 行政は、まずは横断的な組織作りを

市町村には、避難所トイレの実態調査を (和式、洋式、多機能、個数など)

- ➔ 女性の立場からは、地域・組織に女性が参画すると、お互いの認識理解が早い
災害時の暴力を防ぐため（防犯対策）に、男女のリーダーを立てたらどうか？
 - ・避難所となる体育館を改造する必要があるのでは？
 - ➔ トイレの改修、バリアフリー化を推進しているが時間がかかる
 - ・徳島県では、なぜ、このプランが策定できたのか？
 - ➔ 知事からのトップダウンで話しが来て、トイレ計画を立案した
 - ➔ 平成 29 年 8 月に評価基準を策定した
 - ➔ 車中泊では、現在健康状態を確認するレベルで止まっている。もう 1 歩踏み込
んでの施策は徳島県でも今後の課題である
 - ・下水道の復旧状況はどのように住民に知らせるか？
 - ➔ あらゆる広報手段を使って知らせる必要がある
 - ・災害時トイレとして
 - ➔ 現在、各県に 1 台トレーラハウス式の災害時トイレを置こうと推進している団体
がある。1 号は富士宮市に有る
 - ・災害では
 - ➔ 現状、災害が来ないと、金が出ない。今後は役所に入り込まないと改善しない
 - ・1 人のリーダーへの集中を防ぐには？
 - ➔ ネットワーク型リーダー構成が構築できないか？
- 終わりに、S L は災害時トイレの必要性をもっと地域で PR を、また、粘り強く行政の災害時トイレへの対応を改善させることが重要を説いて行く必要があると思いました。

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク

12月7日運営委員会(13:30~16:00) 議事

1. 濱田代表挨拶
2. 災害救援ボランティア推進委員会防災事業報告 沢野委員長
3. 報告・議案など

3.1. 理事会報告事項

① 寄付金状況

11/20 時点で総額 639,000 円 (計 117 件)

② 第 6 回定時社員総会および講演会について

日時：2019 年 3 月 23 日 (土) 13 時 15 分～17 時 00 分

会場：市ヶ谷 TKP カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6 D

スケジュール案

13:00	開場
13:15~15:00	第 6 回定時社員総会 代表理事挨拶／推進委員会委員長挨拶 報告事項① 2018 年事業報告 第 1 号議案 2019 年決算報告の件 第 2 号議案 2019 年事業計画の件 第 3 号議案 2019 年収支予算の件
15:00~15:15	休憩
15:15~16:45	「スフィア基準の基本の『き』」講演会 講師：日本ファーストエイドソサイエティ 岡野谷 純 代表
16:45~17:00	閉会・撤収
	懇親会？

③ 第 2 号議案 2019 年事業計画・第 3 号議案 2019 年収支予算

➤ 添付資料「2019 年事業計画」「収支予算書内訳表」

3.2. 2018 年事業の確認と報告

① 「災害時トイレシンポジウム」の報告 (葉木 SL)

➤ 添付資料「実施報告書」「アンケート集計結果」

参加者：85 名

② SL 防災談話室 (木村 SL)

11/21 第 9 回・災害時「マンションと消防法」竹下 SL

③ SL 企画セミナー第 4 弾「初心者のための DIG 講習 (第 2 回)」(一政 SL)

実施日：12/3 (月) 10 日 (月) 11 日 (火) 参加者：14 名

3.3. 各地域からの報告

- ・ 埼玉県ネットから

- ・ 千葉県ネットから
- ・ 神奈川県ネットから
- ・ その他報告

4. 次回運営委員会

2019年1月11日(金) 13:30～16:00

かがやきプラザ4階

以上